



## 民生児童委員のみなさんがクリーンアップ

仙北市民生児童委員協議会(会長 浦山久二、会員99名)では、5月12日～18日まで「民生児童委員の日」活動強化週間として、昨年に続き65名の参加にて市内松木内川河川敷(桜堤)及び国道105号線沿いのクリーンアップを行いました。

## 仙北市春のクリーンアップ

4月12日、松木内川両岸町内会の皆さんや角館漁業協同組合、仙北市商工会、角館町観光協会、仙北市地域婦人連絡協議会、角館ライオンズクラブ、仙北市老人クラブ連合会、仙北市シルバー人材センター、角館町建設業協会、角館消防署の方々総勢260人のご協力により、松木内川河川敷のクリーンアップが行われました。

当日は小雨の天気でしたが、収集されたゴミの量は1トン以上(可燃ゴミ460キロ、不燃ゴミ580キロ)となりました。また、4月20日は田沢湖・西木地区のクリーンアップが行われ、たくさんの地域住民の方々に参加していただきました。仙北市の本格的な観光シーズンを前に、清掃・美化活動が促進され、観光客の方々を気持ちよく迎えることができます。ご協力ありがとうございました。



## 拾えば街が好きになる

TVCMでもおなじみのJT(日本たばこ産業)主催、仙北市等の後援で、街をきれいにする清掃活動が4月29日(火)の祝日に行われました。桜並木駐車場の一角に受付場所を設け、地元の方や観光に訪れた方に広く参加を呼びかけていました。



清掃活動は、受付でJTオリジナルの清掃ツールをもらって、集めたゴミを種類ごとに分別し出すもので、約620人の参加者がありました。参加者には記念品(特性エコバック)が進呈され、ますます環境のことを考えるきっかけになると思います。この「拾えば街が好きになる運動」は、全国のお祭りやイベントを対象に広がっており、「かくのだてのさくらまつり」では、昨年、一昨年に続き、3回目の実施でした。



駐車場一角に設けられた受付

## 道路清掃ボランティア

4月28日、(株)藤村組(藤村正士代表)の従業員10名が参加し、神代地区の道路清掃ボランティアを行いました。

今回の道路清掃は地域に貢献したいということから実施されたものです。当日は道路のゴミや土砂の収集、水路に溜まった泥を取り除くなど、地域を清掃して回りました。

